

ごとう通信

第177号

平成27年9月1日

ようやく暑さもピークを越え、一気に涼しくなってきましたね。最近、暑いのだめ、寒いのだめの体質になり、一年間で快適に過ごせる日はほんの数日。今年の冬が早く来ないことだけを祈っています。

さて、先月のお盆休み、長めにとらせていただいたのは海外でゆっくりする予定だったのですが、急な事情変更でゆっくり自宅で過ごす羽目になりました。それはそれで普段ないことだったのですごく良かったのですが。

ただ、普段自宅で過ごす時間が少ないのでとにかく手持ち無沙汰。そこで目に留まったのがやや殺風景な

我が家のベランダ。割と広い空間があるのですが、普段の手間を考えると植物なども置けないし…と言うことでそのまんま。さすがにもつたいないなあと思っ

てインターネットで調べたり本を買ってきたりでベランダ改造計画を考え始めました。

いろいろ調べてみるとそれだけで面白く、ベランダガーデニングと言っても工夫次第でかなり変わることも分かりました。しかし、ガーデニングの世界って奥が深く、イメージづくり、実際のデザイン、さらに植物の選定、その後の手間など知識がないとなかなかできないものでした。元々植物を育てるのが好きな人ならともかく、知識ゼロから学ぶにはかなり奥が



深いこともわかり、少しずつ始めようかなあという感じですよ。

あつという間に夏休みは終わり、我が家のベランダはまだ何も変わっていません。ただ、今まであまり関心のなかった他人の家のお庭がとても気になるようになりました。訪問の楽しみは一つ増えました。問題は我が家のベランダが本当に変わるかどうかなのですが…

生きている歯

歯医者としてちよつとは経験してきたので、日頃の診療をしていて「どうしてこうなるか全然わからない！」ということは少なくなってきました。：いえいえ、全てがわかるようになったわけではないですよ。「まあ、そういうこともあるよね」ということ